



院内感染対策ニュース



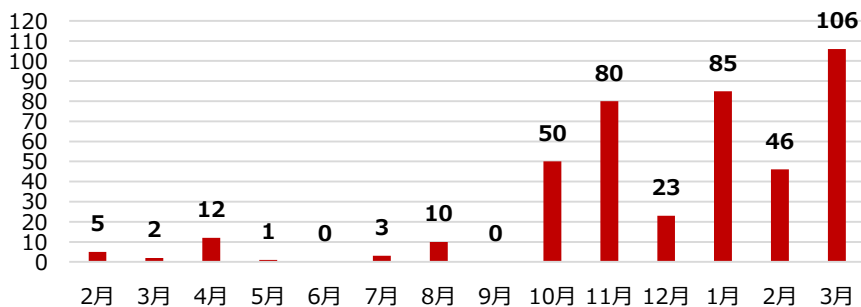
第89号 2021年3月17日
院内感染対策委員会

釧路管内の新型コロナウイルス感染症発生状況と 2020年度感染必須研修報告

3月になり少しずつ暖かくなりずいぶん陽も長くなりました。新型コロナウイルス感染症が蔓延して1年以上経過しましたが、やっとワクチン接種にこぎつきました。当院は先行接種の病院として240名に職員がワクチン先行接種を行い、医療従事者向けの優先接種が始まりました。今回も新型コロナウイルス感染症の発生状況の最新情報をお伝えします。また、2020年度の感染必須研修の結果もお伝えします。

釧路管内COVID-19発生状況

3/14時点



2月は市内の事業所でクラスター発生がありました。3月になり2つの医療機関でクラスターが発生しています。そして、ワクチン先行接種が始まりました。当院では240名が先行接種を受けました。現在までに大きなアナフィラキシー発生はありません。医療従事者対象の優先接種が始まっています。副反応の話題が集中しがちですが、大きな問題もなく経過していますので安心してワクチンを受けてください。

2020年度 感染必須研修参加結果をお知らせします。

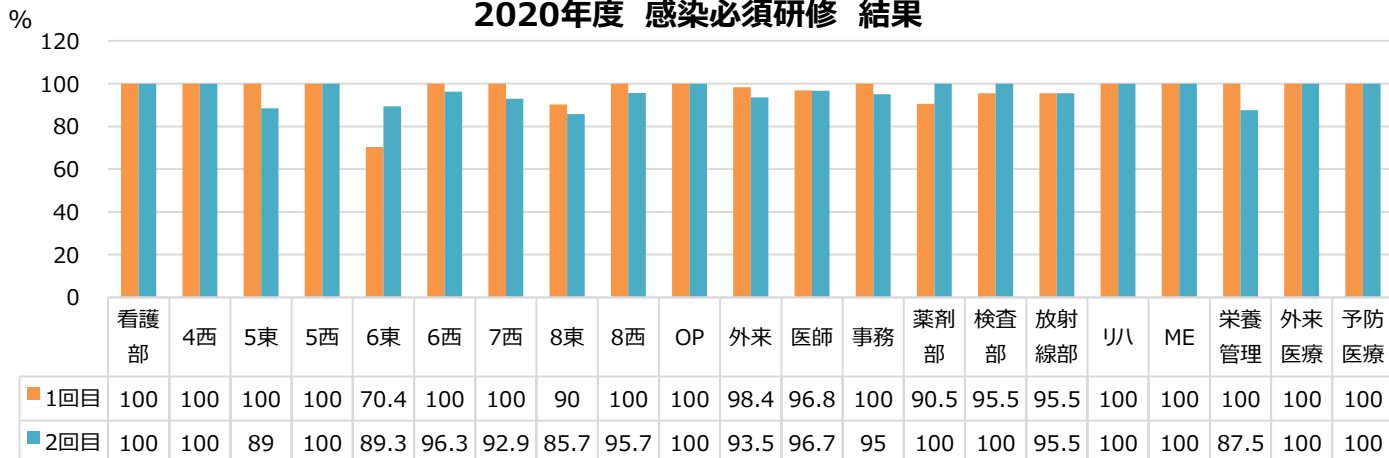
今年度の必須研修の1回目は新型コロナウイルス感染症流行により資料配信と資料の確認という形で行いました。2回目は1日2回、入れ替え制として3日間、計6回実施しました。密を避けるため入れ替え性、人数制限、手指消毒の徹底、マスクの着用等感染対策に配慮した形式で実施しました。新型コロナウイルス感染症に関連した内容であったことも影響したのか参加率はかなり良かったと思います。

第2回目は研修未参加者に対し、テストも実施しました。テストの回答を以下にお示します。* 解答のみ提示します。

1. ×
2. ○
3. ○
4. ○
5. ○



2020年度 感染必須研修 結果



次回も読んでね。
お楽しみに！



新型コロナウイルス感染症対策のお願い

3月は2つのクラスターが発生したため、すでに患者数が80人を越えました。入院患者数も増えています。宿泊療養も始まっていますが、無症状、年齢制限など様々な条件を満たした患者が対象となります。発熱や感冒症状がある方は熱が下がっても安心できません。また、嗅覚障害などの症状で陽性と判明する患者さんもいます。症状が続く場合はかかりつけ医や保健所や北海道の相談センターなどにご相談ください。受診に際してはこれまで通り、直接医療機関へ赴くことはお控えて下さい。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。